

メインモジュール 仕様		
項 目	仕 様	
型式	FLEX-d1.0	
構造	ボックス型	
寸法	125mm(W)×25mm(H)×125mm(D) ※アンテナは除く	
取付方法	マグネットまたは DIN レール	
電源	DC6V ～ 24V	
使用温度範囲	-10 ～ 60℃ ※結露無きこと	
入力	①AD(アナログ) 入力	電圧：0-5V 電流：4-20mA 3 点
	②電圧入力	0-5V：K-L 1 点
	③サーミスタ入力	1 点
	④シリアル通信	RS485 シリアル通信 1 点
	⑤接点入力	無電圧接点入力 (NPN.PNP 対応) 3 点
出力	①リレー出力	無電圧 C 接点 1 点
	②定電圧出力	DC5V 1 点
	③可変電圧出力	電源電圧内で PWM 出力 2 点
	④機器運動電源	5V、1A 機器運動 1 点
モジュール	①WiFi	対応プロトコル 802.11b/g/n(2.4GHz)
	②LoRa	周波数 920.6～928.0MHz
	※LoRa モジュールはオプションになります。	

消火システムオプション	
項 目	仕 様
型式	FD-N2
電源	AC100/200V
使用可能範囲	-5℃～ 40℃
寸法	595mm(W)×456mm(D)×1477mm(H)
使用不燃ガス	窒素

使用上の注意

※本製品は火災時の熱と CO 濃度の変化を感じて作動します。発生した熱や CO が拡散されてしまう状態では検知が遅れたり、作動しないことがあります。

※本システムは人命保持や火災事故を未然および完全に防ぐものではなく、あくまでも補助的なシステムです。万一、本システムの稼働中に人命、財産などに対し損害が生じても当社は一切の責任を負い兼ねます。

※下記のような場合は、販売店もしくは弊社 MTL(052-694-2355) までご連絡ください。

- ・火災が発生した場合
- ・誤作動させてしまった場合
- ・機器が破損した場合

温度計測モジュール 仕様		
項 目	仕 様	
型式	DTH-01	
温度	計測範囲	-30 ～ 100℃
	精度	±0.6℃(20.0 ～ 40.0℃) ±1.0℃(左記以外)
使用条件	温度	-5 ～ +55℃
	湿度	5 ～ 95%RH ※結露無き事
電源	DC12-24V	
外寸	60mm(W)×85mm(H)×40mm(D)	
通信方式	RS485 シリアル通信	

温度・CO 濃度計測モジュール		
項 目	仕 様	
型式	DTHCO-01	
温度	計測範囲	-50 ～ 90℃
	精度	±1.0℃
CO 濃度	計測範囲	10 ～ 500ppm
	精度	±5%FS(標準ガス校正時)
使用条件	温度	-5 ～ 55℃
	湿度	5 ～ 95%RH ※結露無き事
電源	DC12-24V(DC2.5V-5.3V)	
外寸	60mm(W)×85mm(H)×40mm(D)	
通信方式	RS485 シリアル通信	

点検について

下記項目について 6 ヶ月に 1 度を目安に点検を実施していただき、異常のある場合はお問い合わせ販売店もしくは弊社 MTL(052-694-2355) までご連絡ください。

【点検項目】

- ・管理画面に表示される温度
- ・メール通知テスト
- ・消火ガスオプションの外見

STEP 1

メールまたは電話

STEP 2

計測箇所
設置場所
などの確認

STEP 3

機器選定
お見積り

STEP 4

契約
機器発送

STEP 5

お客様 ID 発行

STEP 6

機器取付
テスト運用

STEP 7

モニタリング開始

特許第 6618841 号

FireDog

- ダクト火災早期検知システム -

火災の初期段階を検知し

火災進行を防ぐ

FireDog は、温度センサやガス検知センサを設置ダクトの仕様を考慮して最適な場所に設置し、リアルタイムに計測します。
異常判定時には、パトランプや警報ブザーで火災をお知らせいたします。
排気ファンの回路に接続して強制的にファンを停止させることも可能です。

5つの魅力

火災検知時間・エリアの改善



ダクト内の温度と CO 濃度を監視します。
防火ダンパー以降の火災を含むダクト
全域の早期検知ができます。

専用タブレットで表示と保存



当日のセンサ情報を数値とグラフで表示
します。過去データは SD カードに保存
されます。

簡単設置工事



排気口付近にセンサモジュールを設置
して専用タブレットまで配線します。
面倒な設定はありません。

設備連動機能



連動出力モジュールを使用することで、
発報時に設備停止やパトランプ作動が可
能となります。

遠隔監視 (オプション)

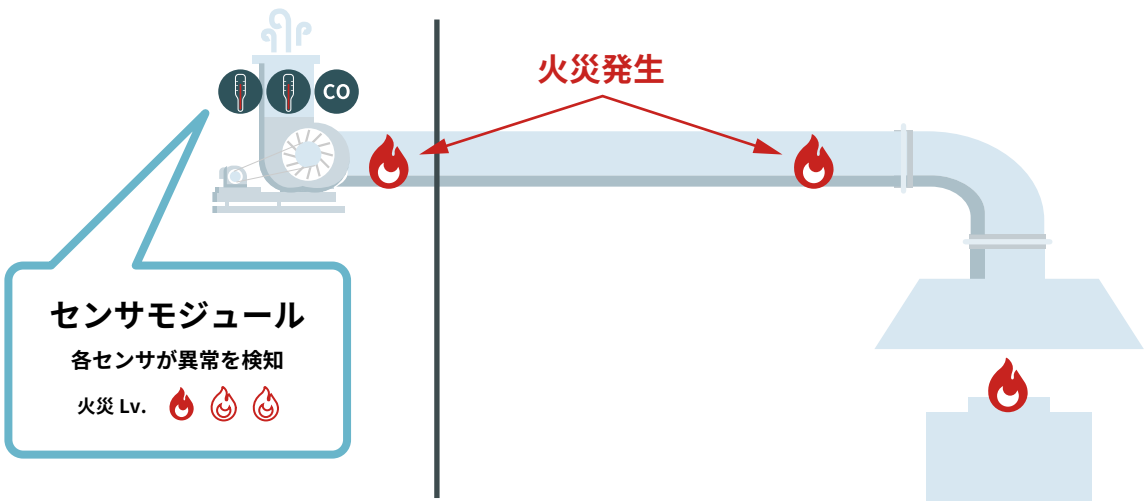


インターネットに接続することで、
クラウドで一括監視が可能となります。

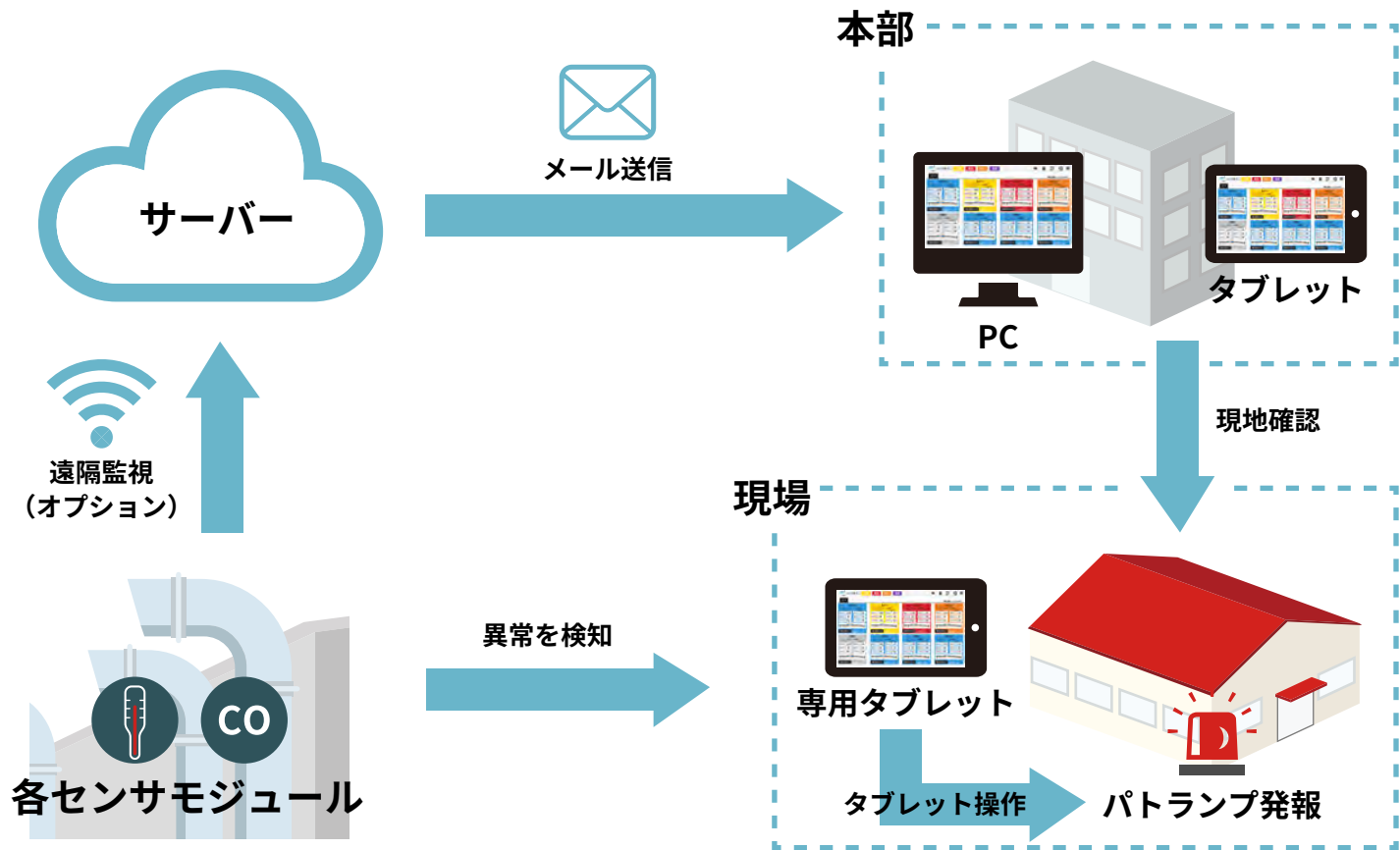
FireDog のシステム

排気口にセンサモジュールを設置します。モジュールには 温度センサ 2 個と CO センサ が実装
されています。

温度と CO 濃度の上限勾配を独自ロジックで監視をします。火災発生時、ダクト内などでは温度変化が
少ないため温度センサは検知できませんが、CO 濃度は変化速度が速いため CO センサで検知できます。
これらのセンサで火災の早期検知を実現します。



FireDog 発報イメージ (パトランプを介した発報)



FireDog

ネットワークに接続しないスタンドアロン版



- ネット環境が無くても運用可能です
- 簡単に導入ができ手軽に始められます
- 月々の費用はかかりません
- ネット環境に接続せずに運用可能なのでセキュリティも安全です

FireDog クラウド

ネットワークに接続するクラウド版



- 一括監視で遠隔地からの操作が可能です
- 常に最新バージョンのサービスがご利用できます
- データ共有が簡単にできます
- 災害などのトラブル時でも、データはクラウド上に保存されているため安心です